

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 2月 29日
住 所 埼玉県所沢市南永井37番地9号
県内企業等の名称 株式会社タカヤマ
代表者役職氏名 代表取締役 齊藤 康祐

株式会社 タカヤマ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社タカヤマは環境貢献企業として持続可能な世界の実現に向け国連が定めた、2030年までの国際的な目標であるSDGsに対して、その理念に共感し、企業理念のもと事業活動と社会貢献活動を通じて、持続可能な発展に貢献する取り組みを行う。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	工場のCO2排出量(処理受託量当たり)の削減 全社車両燃費使用量の低減 <(現状値)2023年の数値> ①工場CO2排出量:4,658t ②全社車両燃費:10.4km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①工場CO2排出 2,500t ②全社車両燃費 15.0km/ℓ <3年後に向けた指標> ①工場CO2排出 3,500t ②全社車両燃費 12.0km/ℓ
社会	間伐活動の実施 ロードサポートの実施 <(現状値)2023年の数値> ①間伐活動:年1回・19名 ②ロードサポート:年6回・142名	<2030年に向けた指標> ①間伐活動 年2回・40名 ②ロードサポート 年6回・155名 <3年後に向けた指標> ①間伐活動 年1回・25名 ②ロードサポート 年6回・142名
経済	労働災害件数削減 <(現状値)2023年の数値> 労働災害件数:5件/年	<2030年に向けた指標> 労働災害件数 0件/年 <3年後に向けた指標> 労働災害件数 0件/年

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。